

～鹿嶋七福神+2 堂まいりを してみましょう!!～

鹿嶋神社を含めて神社境内にある7つのお社と神仏習合時代の名残をとどめる2堂をまわってお参りしていただくものです。それぞれの社やお堂には、「七福神+2 堂まいり」の看板があり、ご祭神やご利益・御神徳などが記してありますので、ご覧のうえお参りください。

パワースポット！

～あなたも触れて感じてみませんか～

磐座(いわくら)：神社のご神体山(甕の森：みかのもり)には、古代からの祭祀が行われ聖地と云われる大岩があります。

ご神木(ごしんぼく)：本殿西側に樹齢1,000年以上と云われている杉の大木があります。古来、岩や樹木には神霊が宿ると云われています。

【夏越の大祓 (なごしのおおはらえ)

～この夏を元気に過ごす神事です～

夏越の大祓は、夏の暑さによる精神のおとろえを防ぎ、正月からの半年の間に知らず知らずのうちに身についた罪(つみ)・穢(けが)れを祓う神事です。罪穢れを祓い、茅の輪(ちのわ)をくぐり清らかな心を取りもどし、残り半年の家内安全・無病息災を祈ります。ご家族みなさんでおいでになり茅の輪をくぐり、この夏を元気に過ごしましょう。夏越の大祓のお祓いを受けた方に御札(おふだ)をお送りいたします(発送は8月1日以降)。なお、7月31日15:00に「夏越の大祓」を執行いたします。この大祓に参列された方には、期間限定の「茅の輪守り」と「お神酒」を授与いたします。

【茅の輪くぐりの期間】7月1日(金)～31日(日)まで

【お初穂】200円(御札をお送りします)

【夏越の大祓日時】7月31日(日)15:00

【夏越の大祓 お初穂】200円(すでに茅の輪くぐりで初穂を納めた方は無料。)

参列者に「茅の輪守り」「お神酒(180ml)」を授与します。

【夏季限定授与品茅の輪守り(ちのわまもり) お初穂】500円



茅の輪



茅の輪守り
500円



夏越の大祓参列者授与品
(茅の輪守り、お神酒)

【同級会での厄払いなどの団体祈禱のお勧め】

鹿嶋神社では、来年のお正月の同級会での団体祈禱の申込みを受付けています。お申込みは、日時とだいたい参列人数が分れば結構です。お早めにお申込み下さい。

来年の厄年の方は、

男 42歳(昭和51年生)

女 33歳(昭和60年生)

※団体は、10人以上です。



雅楽鑑賞の夕べ

つき

よみ

まつり

月読の祭



月読尊(つきよみのみこと)は月の動きをつかさどる神。月の満ち欠けとともに農耕が行われたことから、農の神様でもあります。鹿嶋神社には、古代から信仰された月読尊の碑がいくつも建っています。幻想的なろうそくとかがり火の明かりの中、月読尊に感謝を申し上げ、名月をめながら、雅楽の演奏を楽しみましょう。

場 所：鹿嶋神社 拝殿

日 時：5月21日(土) 18:00～20:00

スケジュール

18:00/月読の祭と宮司のお話し(月読尊についてなど)

18:30～20:00/雅楽と歌の奉納

※この間、参道にろうそくとかがり火を点灯します。

鑑賞定員：60名(先着順で定員になり次第締め切ります。)

申込期間：5月18日までにお申し込みください。

鑑賞料：1人500円(5/21当日に集金いたします。おつりのないようにご準備ください。)

※未就学のお子様の参列はご遠慮ください。

※月読の祭の鑑賞を希望される方は、事前申し込みが必要です。

申し込み方法は、鹿嶋神社にお電話で0248-23-3079

住所、氏名、人数、電話番号をお知らせください。

雅楽と歌の奉納は

雅楽の奉納は、雅楽(管絃)の奉納は、**福島県雅楽会**の有志が演奏し、笙(しょう)、篳篥(ひちりき)、龍笛(りゅうてき)の三種の管楽器と太鼓、鞆鼓(かっこ)、鉦鼓(しょうこ)の三種の打楽器で演奏されます。

歌の奉納は、**東 汐璃**(あずま しほり)さんです。

問合せ・申込み

白河地方の総氏神様

鹿嶋神社

TEL (0248) 23-3079

<http://www.kashimajinja.jp>

160508

【お酒のご奉納について】

お祓いの折、お酒を奉納し今年1年の家内安全や無病息災を祈りましょう。

奉納されたお酒は、神前にお供えし神様にご奉告します。奉納された方には記念品を授与します。

※お酒の奉納は、1升もしくは2升で、「箱入り・のし紙付き」でお願いします。のしには、上に「奉納」下に「氏名」をお書きください。

鹿嶋神社の

初夏

平成28年

青葉・若葉の季節となり、さわやかな初夏の風が吹き抜けています。神社の拝殿に静かに座ると身も心も新緑に染まってしまいうです。このような季節を楽しみながら神域をゆっくり散歩してパワースポットや七福神をお参りください。今年「月読の祭」を5月21日(土)の夕刻より行うことといたしました。ぜひ、皆様お誘い合わせてご参列いただき名月を愛でながら初夏の夕べのおごそかな雅楽の調べをご堪能ください。

初夏の祈願のご案内

緑したたるこの季節に白河地方の総氏神様・鹿嶋神社にお参りしてすがすがしく日々をお過ごしください。
6月末には、神社参道に茅の輪（ちのわ）くぐると罪やけがれを祓って清められる）が設けられます。茅の輪をくぐりながらお参りください。



こうつうあんぜんきがん

交通安全祈願 ～新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます～

交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・お神酒 スラッパ一本革製キーホルダーを授与します。

はつみやまこ

初宮詣 ～生後30日前後にお祓いを受けます～

初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長を祈り、お子様を氏神さま（地域をお守りくださる神さま）にお目にかけ、一人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後30日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康や母親の産後の回復を見てご参拝ください。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・お喰初め食器セット・歯固めの石を授与します。

あんざんきがん

安産祈願 ～5ヶ月目の都合のいい日にお祓いを受けます～

お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ると、5ヶ月目の戌の日に『帯祝い』が行われます。戌の日を選ぶのは、犬が安産であることにあやかるものです。平安無事に赤ちゃんが誕生するように祈りましょう。安産祈願の御祈禱（お祓い）にお願いになる際は、都合のいい日においでください。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

こさず きがん

子授け祈願 ～子宝に恵まれますように…～

「赤ちゃんが欲しいけれど、なかなか子宝に恵まれない」というお悩みをお持ちの方は少なくありません。一人目が欲しいと願う人、二人目が欲しいと願う人など様々です。そんなときこそ、心静かに神さまにお祈りいたしましょう。

祈禱を受けた方にお神札・子授けお守り・子宝の神玉・お神酒を授与します。

家内安全 ～これからのご家族の幸せを祈りましょう～

これからのご家族一人一人が健康で有意義に楽しく過ごされるよう、家内安全と諸災祓いをお祈りいたします。ご家族おそろいになり、おいでください。

祈禱を受けた方にお神札・お神酒・家内安全縁起物を授与します。

健康・身上安全祈願 ～これからのあなたの健康と身上の安全をお祈りいたします～

健康が一番だと分かっていても、体に負担をかけ無理をするごも度々だと思えます。これからの健康と身上の安全をお祈りし、神様のご加護をいただきます。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・お神酒・守護鐐を授与します。

えんむすびきがん

縁結祈願 ～良いご縁がありますように…～

良いご縁があるように、また好きな人と縁が結べるようにといつの世も人々は願っていました。神さまが良い縁を授けてくれるようにお祈りしましょう。

祈禱を受けた方にお神札・縁結びお守り・縁結びみほぎ玉・お神酒を授与します。

きよ はら

清祓い ～身に付いた一切のけがれをお祓いいたします～

「最近、病気がちで…」「ケガが多くて…」など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方、また「最近良くない事が続く」などと感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、この「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻るための祈禱のことです。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・開運鐐・お神酒を授与します。

虫切り祈願

「虫切り祈願」とは、お子様の疳（かん）の病、夜泣き、かんしゃくを起こさせる虫を封じお祓いのごことです。

祈禱を受けた方にお神札・お守り・御神矢・お神酒を授与します。

みずこいれいせい

水子慰霊祭

要予約 玉串料1万円 祈禱受付時間：午後1時～午後3時
この世に生まれることが出来なかった赤ちゃんの御霊（みたま）を慰めます。

【厄祓い（やくはらい）】

昔から「厄年」といって特に気をつけなければならぬ年齢があります。これは、人生の大きな節目でもあり、お祓いを受けて無病息災と人生の弥栄を祈り、謙虚な気持ちで日々の生活を送ります。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・開運厄除縁起物・お神酒を授与します。



【延寿祭（えんじゅさい）】

延寿祭は、年祝いとも言われ、これからの人生を健康で楽しく過ごせるように、長寿を祈りお祝いするものです。ご家族の方が長寿であるということは、おめでたいことです。日頃のご加護に感謝し、ますます元気で長生きできるよう祈願します。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・縁起物・お神酒を授与します。

厄年早見表 ※年齢は数え年

				男		女	
前厄		41 歳(昭和 51 年生)	前厄	32 歳(昭和 60 年生)		本厄	
本厄		42 歳(昭和 50 年生)	本厄	33 歳(昭和 59 年生)		後厄	
後厄		43 歳(昭和 49 年生)	後厄	34 歳(昭和 58 年生)		厄年	
厄年		25 歳(平成 4 年生)	厄年	19 歳(平成 10 年生)		厄年	
			厄年	37 歳(昭和 55 年生)			

延寿祭早見表 ※年齢は数え年、男女共通

還暦(かんれき)		61 歳(昭和 31 年生)
古希(こぎ)		70 歳(昭和 22 年生)
喜寿(きじゅ)		77 歳(昭和 15 年生)
傘寿(さんじゅ)		80 歳(昭和 12 年生)
米寿(べいじゅ)		88 歳(昭和 4 年生)

【方位よけ(八方よけ・鬼門よけ・病門よけ)】

方位よけとは、年まわりが悪く「やることなすことうまくいかない」と言われているもので、方位よけのお祓いにより、その一切の災厄とさわを取り除くものです。
☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・方位よけ縁起物・お神酒を授与します。



方位よけ早見表 ※年齢は数え年、男女共通

八方よけ(はっぽうよけ)		鬼門よけ(きもんよけ)		病門よけ(びょうもんよけ)	
73 歳(昭和 19 年生)	37 歳(昭和 55 年生)	76 歳(昭和 16 年生)	40 歳(昭和 52 年生)	79 歳(昭和 13 年生)	43 歳(昭和 49 年生)
64 歳(昭和 28 年生)	28 歳(平成元年生)	67 歳(昭和 25 年生)	31 歳(昭和 61 年生)	70 歳(昭和 22 年生)	34 歳(昭和 58 年生)
55 歳(昭和 37 年生)	19 歳(平成 10 年生)	58 歳(昭和 34 年生)	22 歳(平成 7 年生)	61 歳(昭和 31 年生)	25 歳(平成 4 年生)
46 歳(昭和 46 年生)	10 歳(平成 19 年生)	49 歳(昭和 43 年生)	13 歳(平成 16 年生)	52 歳(昭和 40 年生)	16 歳(平成 13 年生)

【祈禱受付時間】

午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

※祈禱受付時間内でも不在場合がありますので、電話でご確認の上おいでください。特に、平日はご予約の上おいでください。

【御初穂(祈禱料)について】

厄祓い・初宮詣・交通安全祈願・安産祈願など、個人のご祈願は 1 祈願 5,000 円です。